

令和3年度 町政懇談会

まちづくり事業説明会

～心豊かな暮らしやすい町をめざして～

令和4年2月7日

河津町保健福祉センターふれあいホール

昼の部 午後1時30分～午後3時

夜の部 午後7時～午後8時30分



次 第

- 1 町長あいさつ
- 2 令和4年度予算（案）の概要
- 3 事業報告
 - 地域公共交通について
 - バガテル公園について
 - 過疎地域について
 - 子育て支援施設について
- 4 意見交換

！ 町長あいさつ



2 令和4年度 予算（案）の概要

- 1 予算(案)の概要
- 2 予算(案)の規模
- 3 一般会計予算(案)
- 4 予算(案)の主要事業

総務課



1 予算(案)の概要

基本目標「**共創**のまちづくり」

主要施策 「誰もが**安**心して暮らせるまちづくり」

「**豊**かさをみんなで創るまちづくり」

「未来を創る人が**育**つまちづくり」

令和4年度は、これまで進めてきた町民と一体となった「共働のまちづくり」から、町民と共に創り上げていく「**共創**のまちづくり」として、民間の活力も活用しながら、町民と共にコロナ終息後を見据えて、新しい時代のまちづくりに取り組みます。

町民と行政が責任と役割を果たす中で、町民が暮らしやすい、生き生きとした町を目指して、1つ1つの課題に取り組んでいきます。



2 予算(案)の規模

＜一般会計＞の予算額

約 **43億9,300万円**

前年度にくらべて**2.5%** **増**える見込みです。

財政状況の厳しい中ですが、町として経済活動を少しでも活発にすることを考え、これまで計画的に進めてきた事業をできるだけ縮小することなく取り組んでいくことを大事にして予算編成を行いました。



3 一般会計予算(案)

3-1 歳出の状況(目的別)

区分	4年度当初	3年度当初	増減	伸率	構成比(%)	
	千円	千円	千円	%	4年度	3年度
議会費	58,198	58,330	△ 132	99.8	1.3	1.4
総務費	957,865	876,749	81,116	109.3	21.8	20.5
民生費	844,938	1,254,379	△ 409,441	67.4	19.2	29.3
衛生費	661,445	544,050	117,395	121.6	15.1	12.7
農林水産業費	250,317	170,470	79,847	146.8	5.7	4.0
商工費	266,180	223,242	42,938	119.2	6.1	5.2
土木費	313,919	219,173	94,746	143.2	7.1	5.1
消防費	276,037	262,561	13,476	105.1	6.3	6.1
教育費	413,527	313,764	99,763	131.8	9.4	7.3
災害復旧費	8	6	2	133.3	0.0	0.0
公債費	340,566	352,276	△ 11,710	96.7	7.8	8.2
予備費	10,000	10,000	0	100.0	0.2	0.2
合 計	4,393,000	4,285,000	108,000	102.5	100.0	100.0

※令和4年度当初予算(案)は、現時点での見込額を計上しています。



3-2 財源の状況 (性質別)

区分	4年度当初 千円	3年度当初 千円	増減 千円	伸率 %	構成比(%)	
					4年度	3年度
自主財源	1,558,478	1,733,108	△ 174,630	89.9	35.5	40.4
町税	983,079	915,579	67,500	107.4	22.4	21.4
分担金及び負担金	14,846	13,728	1,118	108.1	0.3	0.3
使用料及び手数料	85,125	69,551	15,574	122.4	1.9	1.6
財産収入	18,477	16,922	1,555	109.2	0.4	0.4
寄附金	153,103	135,102	18,001	113.3	3.5	3.2
繰入金	194,969	474,414	△ 279,445	41.1	4.4	11.1
繰越金	50,000	50,000	0	100.0	1.1	1.2
諸収入	58,879	57,812	1,067	101.8	1.3	1.3
依存財源	2,834,522	2,551,892	282,630	111.1	64.5	59.6
地方譲与税	50,405	48,110	2,295	104.8	1.1	1.1
利子割交付金	623	620	3	100.5	0.0	0.0
配当割交付金	2,756	2,890	△ 134	95.4	0.1	0.1
株式等譲渡所得交付金	3,674	2,050	1,624	179.2	0.1	0.0
法人事業税交付金	4,155	2,770	1,385	150.0	0.1	0.1
地方消費税交付金	161,110	162,060	△ 950	99.4	3.7	3.8
自動車税環境性能割交付金	6,620	5,570	1,050	118.9	0.2	0.1
地方特例交付金	4,567	6,060	△ 1,493	75.4	0.1	0.1
地方交付税	1,633,992	1,483,340	150,652	110.2	37.2	34.6
交通安全対策特別交付金	1,401	1,210	191	115.8	0.0	0.0
国庫支出金	440,983	280,907	160,076	157.0	10.0	6.6
県支出金	244,636	281,705	△ 37,069	86.8	5.6	6.6
町債	279,600	274,600	5,000	101.8	6.4	6.4
合 計	4,393,000	4,285,000	108,000	102.5	100.0	100.0

※令和4年度当初予算（案）は、現時点での見込額を計上しています。



4 予算(案)の主要事業

①行政事務包括業務委託	約	1億 6,434万円	(継続)
②庁舎ESP(エネルギーサービスプロバイダー)業務	約	75万円	(新規)
③山脇学園所有地取得事業	約	2,516万円	(新規)
④電子申請システム導入事業	約	99万円	(新規)
⑤地区集会施設大規模修繕補助事業(2地区)	約	1,485万円	(新規)
⑥証明書コンビニ交付導入事業	約	385万円	(新規)
⑦指定ごみ袋製造・販売事業	約	783万円	(新規)
⑧子育て支援施設運営事業	約	1,130万円	(新規)
⑨公的病院運営補助金	約	1億 7,130万円	(継続)
⑩新型コロナウイルスワクチン接種事業	約	1,069万円	(新規)
⑪新型コロナウイルスワクチン接種体制	約	1,704万円	(新規)
⑫地籍調査事業	約	1,216万円	(継続)
⑬鉢の山町有林間伐事業	約	1,349万円	(新規)
⑭森林整備全体計画立案業務委託	約	164万円	(新規)
⑮海岸保全施設(護岸)長寿命化計画策定 業務委託	約	1,129万円	(新規)
⑯見高地区護岸嵩上げ工事	約	8,300万円	(継続)



⑰新型コロナウイルス感染症対応経済対策事業	約 4, 3 1 0 万円 (新規)
⑱教育旅行・合宿等誘致促進補助事業	約 2 0 0 万円 (新規)
⑲七滝町営駐車場トイレ建設用地取得事業	約 3 6 0 万円 (新規)
⑳景観計画策定業務委託	約 5 9 0 万円 (新規)
㉑町道鍛冶屋沢線舗装補修工事	約 3, 3 0 0 万円 (継続)
㉒町道佐ヶ野 1 号線舗装補修工事	約 6 0 3 万円 (新規)
㉓町道大堰笹原線歩道改良設計業務委託	約 5 1 4 万円 (新規)
㉔町道浜笹原地内道路側溝改修工事	約 2, 1 0 0 万円 (継続)
㉕町道沢田線側溝改修工事	約 1, 2 5 8 万円 (新規)
㉖橋梁長寿命化修繕計画策定業務委託	約 9 1 3 万円 (新規)
㉗町道荻ノ入 1 号線 (初景橋) 橋梁改修工事	約 6, 5 0 0 万円 (新規)
㉘藤ヶ野川暗渠調査業務委託	約 4 7 4 万円 (新規)
㉙普通河川浚渫工事 (沢田川、縄地川)	約 8 5 8 万円 (新規)
㊳河津川管理護岸改修工事	約 2, 4 0 0 万円 (新規)
㊴梨本コミュニティ消防センター修繕	約 2 9 4 万円 (新規)
㊵防災公園配水計画検討業務委託	約 4 6 1 万円 (新規)
㊶教育用アプリ導入事業	約 2 4 3 万円 (新規)
㊷新小学校統合事業	約 5, 0 8 2 万円 (新規)
㊸河津中学校武道場・配膳室空調設備設置事業	約 2, 0 0 0 万円 (新規)
㊹文化の家長寿命化事業	約 4, 6 4 5 万円 (新規)



3 事業報告



地域公共交通について
バガテル公園について
過疎地域について
子育て支援施設について



地域公共交通について

- 1 町のバス運行の現状及び自主運行バスの課題
- 2 令和4年度の対応
- 3 小学校統合を見据えた対応

企画調整課

1 町のバス運行の現状及び自主運行バスの課題

町のバス運行の現状

① **自主運行バス** : (株)東海バスに運行委託(9系統36便の運行)

	系統区間			便数		系統区間			便数
①	河津駅	来宮口	河津七滝	1便	⑥	河津駅		稲高上	5便
②	河津駅	館跡	河津七滝	9便	⑦	河津七滝		稲高上	2便
③	幼稚園	沢田	河津七滝	2便	⑧	河津駅	見高入谷口	入谷中村	5便
④	河津駅		縄地	8便	⑨	幼稚園	見高入谷口	入谷中村	2便
⑤	幼稚園	河津駅	縄地	2便	計 9系統36便				

② **町営バス** : 逆川から河津駅及び西小学校
土日年末を除き毎日13便運行

③ **町バス** : 泉奥原、大鍋、小鍋、上佐ヶ野の4地区対象
1日5便、週2日運行



自主運行バスの課題

((株)東海バスに運行委託している9系統36便)

○乗車率低下

県補助金対象外路線の発生

○町負担額の増

軽油価格の高騰、貸し切りバス収入の減少

○寿回数券の見直し

100円券13枚綴りを500円で販売

事業者負担分の削減



2 令和4年度の対応

○自主運行バス

乗車人数の少ない便の運行を廃止

寿回数券は100円券10枚綴りを500円で販売

○町営バス、町バス

現状運行しながら次年度の対応を検討

○買物、通院等の支援

生活支援体制整備事業により、対象者へのボランティアによる買物、通院等の支援の実施(週1～2回)



3 小学校統合を見据えた対応

○統合準備委員会からの答申を踏まえた検討

- 1 自主運行バスによる登下校
- 2 スクールバスを事業者へ運行委託
- 3 町独自でスクールバス購入による運行





町独自でスクールバス購入による運行

バス購入 …令和4年度(国補助金、過疎債の活用)

〈文科省へ申請することにより他の目的利用も可〉

バス運転手確保…事業所への委託、町で職員の確保

運行時間 …学校との調整、保護者への説明

○スクールバスの活用を含め総合的な対応の検討



河津バガテル公園について

- 1 河津バガテル公園の運営状況
- 2 河津バガテル公園の運営
- 3 今後のスケジュール

企画調整課

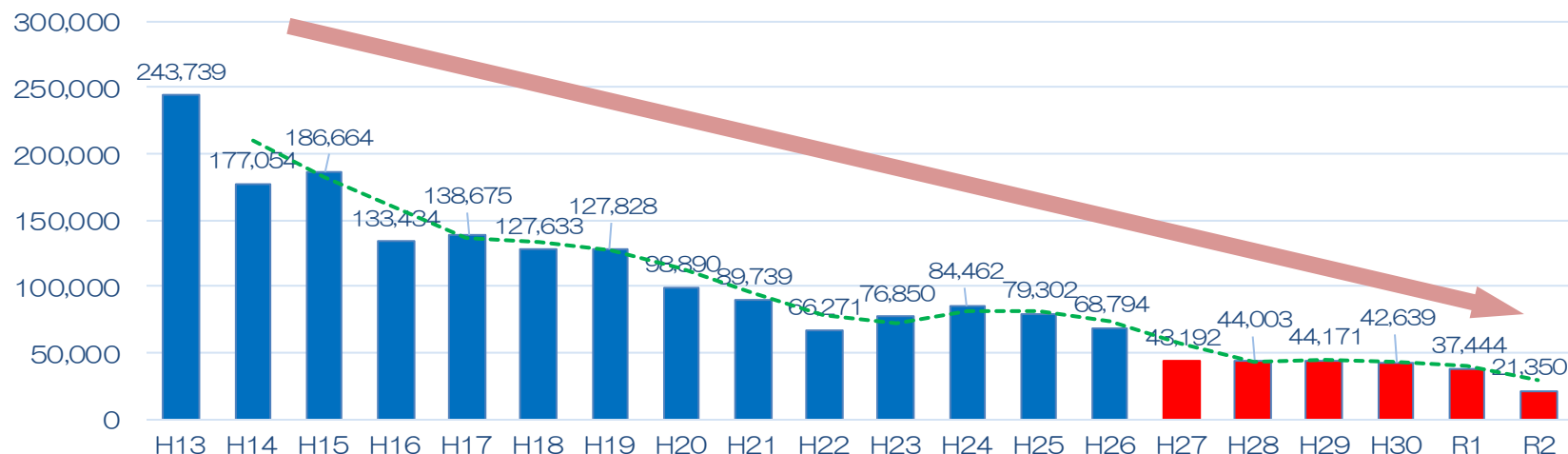


1 河津バガテル公園の運営状況

(1) 入園状況

入園者数の推移

(単位:人)



(2) 決算の状況

(単位:千円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
歳入	51,309	53,576	50,778	47,252	41,910	33,438
歳出	83,635	87,711	88,972	107,221	103,591	105,534
収支差引	△32,326	△34,135	△38,194	△59,969	△61,681	△72,096



2 河津バガテル公園の運営

(1) 経緯等

○公園の再生に向け、バガテル公園事業再生検討委員会で協議

⇒民間の力を借りて再生

○令和元年度に指定管理者の選定に向けた公募

⇒公募は不調

○令和3年度、クラウドファンディングによるドッグランの整備

レストラン棟ワーキングスペースへの目的変更等により経

営改善

(2) 指定管理による管理

○河津バガテル公園事業再生検討委員会を開催

令和5年度から指定管理による公園再生

前回の指定管理者選定に向けた公募要件の見直し



3 今後のスケジュール

- 河津バガテル公園事業再生検討委員会 … 公募要件の概要検討
- 指定管理者選定委員会 … 公募要件の確定
- 公募(4月上旬)
- 選定結果の通知
- 河津町議会へ議案の上程
- 協定書の締結
 - ↓ 事業者との引継ぎ
- 指定管理者による運営
(令和5年4月～)



過疎地域について

- 1 過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法（新過疎法）
- 2 河津町過疎地域持続的発展計画（概要）
- 3 今後の対応

企画調整課



1 過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法（新過疎法）

(1) 新過疎法とは

過疎地域の持続的発展を支援し、もって人材の確保及び育成、雇用機会の拡充、住民福祉の向上、地域格差の是正並びに美しく風格のある国土の形成に寄与することを目的とする。

(2) 新過疎法の適用条件

適用条件（①かつ②のいずれか）

①財政力：平成29～令和元年の平均財政力指数0.51以下

河津町

0.440

○

②人口：ア S50～H27の人口減少率28%以上

25.0%

×

イ S50～H27の人口減少率23%以上で

25.0%

H27高齢者化率(65歳以上)35%以上

39.8%

H27若年者比率(15歳以上30歳未満)11%以下

8.0%

○

ウ H2～H27の人口減少率21%以上

19.9%

×



(3) 過疎計画

過疎地域の市町村は、持続的発展方針に基づき、当該市町村の議会の議決を経て過疎地域持続的発展市町村計画を定めることができる。

計画内容

- ① 持続的発展の基本的方針
- ② 持続的発展に関する目標
- ③ 計画期間
- ④ 持続的発展のために実施すべき施策
- ⑤ 計画の達成状況の評価
- ⑥ 市町村が必要と認める事項

(4) 支援措置 ※市町村計画に記載が必要

- ① 国の負担又は補助の割合の特例等
 - ・ 教育施設、児童福祉施設、消防施設の補助率のかさ上げ
 - ・ 政令で定めるところにより、事業に要する経費の一部補助



② 過疎地域の持続的発展のための地方債

道路整備や公共施設等の整備事業(ハード事業)、その他持続的発展に資する事業(ソフト事業)が対象。〈効果が一過性の事業は対象外〉

- ・政令で定める市町村道、農道、林道及び漁港関連道
- ・地場産業の振興に資する施設で政令で定めるもの
- ・観光レクリエーションに関する施設
- ・一般廃棄物処理のための施設
- ・公民館その他の集会施設
- ・消防施設
- ・幼稚園、小学校、中学校及び義務教育学校等
- ・図書館

他16項目

公共施設等総合管理
計画との整合が必要

起債充当率 100%
交付税措置 70%

③ 幹線道路の整備

④ 国税の減価償却の特例

⑤ 地方税の減収補填措置

⑥ 配慮措置



2 河津町過疎地域持続的発展計画(概要)

(1) 計画策定経過 議員説明会、パブリックコメント、県との協議
令和3年第3回町議会定例会(9/8)で計画が可決される

(2) 計画期間 令和3年4月1日から令和8年3月31日(5年間)

(3) 計画内容 (町ホームページに掲載)

① 基本方針

基本方針1 地域資源を活かし、魅力と活力あふれるまちづくり

基本方針2 健やかに、いつまでも地域で暮らせるまちづくり

基本方針3 郷土を愛し、心豊かな人を育てるまちづくり

基本方針4 豊かな自然と共生し、快適で利便性のあるまちづくり

基本方針5 だれもが住みよく、安心・安全に暮らせるまちづくり

基本方針6 情報共有で、住民と行政が協働するまちづくり

② 地域の持続的発展の基本目標

河津町総合計画に掲げる基本目標と同様とする。



過疎地域の持続的発展のために**実施すべき施策**に関する事項

① 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成

空き家バンク推進事業、都市と農村交流事業、地域おこし協力隊事業等

② 産業の振興

農業農村整備事業、下河津漁港海岸護岸整備事業、観光施設整備事業、企業誘致事業等

③ 地域における情報化

地域情報通信基盤整備事業、防災施設整備事業等

④ 交通施設の整備、交通手段の確保

町道改良・維持修繕事業、橋梁長寿命化維持修繕事業、公共交通確保対策事業等

⑤ 生活環境の整備

消防団詰所整備事業、浄化槽設置整備事業、ごみ収集事業等



- ⑥ **子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進**
こども子育て支援事業、放課後児童クラブ事業、障害者総合支援事業等
- ⑦ **医療の確保**
公的病院等運営費補助事業
- ⑧ **教育の振興**
小学校統合事業、小学校施設改修事業、河津町文化の家長寿命化事業等
- ⑨ **集落の整備**
地区集会所建設・改修補助事業、集落支援員事業、都市と農村交流事業等
- ⑩ **地域文化の振興等**
河津町史編さん事業、有形・無形重要文化財等保護事業
- ⑪ **再生可能エネルギーの利用の推進**
新エネルギー活用推進事業、太陽光発電システム設置補助事業
- ⑫ **その他地域の持続的発展に関し必要な事項**
ICT教育推進事業、地方創生推進事業



3 今後の対応

町の財政状況に応じ、必要な事業へ過疎債を活用する。



子育て支援施設について

- 1 これまでの経過
- 2 総事業費
- 3 開館までのスケジュール
- 4 施設運営形態（案）

健康福祉課



1 これまでの経過

平成30年4月25日	河津町子ども子育て会議へ「河津町における子育て支援等に向けた関連施設の整備計画」諮問
平成30年10月19日	河津町子ども子育て会議より上記計画答申 内容 ①地域子育て支援拠点事業、一時預かり事業、 ファミリーサポートセンター事業を有した施設の建設。 ②放課後児童クラブは、小学校敷地内に別に整備する。 ③候補地は、河津中学校周辺及び役場周辺。
平成30年度	町幹部による建設候補地選定検討会議開催(2回) 子ども子育て世代へのニーズ調査アンケート実施 河津町議会、町民説明会の実施(H31.3) 町の建設候補地方針決定
令和元年度	施設建設基本設計書の作成 河津町議会、町民説明会の実施(R2.1)
令和2年度	施設建設実施設計業務委託発注 河津町議会、町民説明会の実施(R3.1) 代替駐車場整備工事発注(R3.2)
令和3年度	代替駐車場完成(R3.6) 子育て支援施設工事発注(R3.8) 施設運営形態(案)の検討協議

2 総事業費

総事業費 約 **4億 9,990万円**

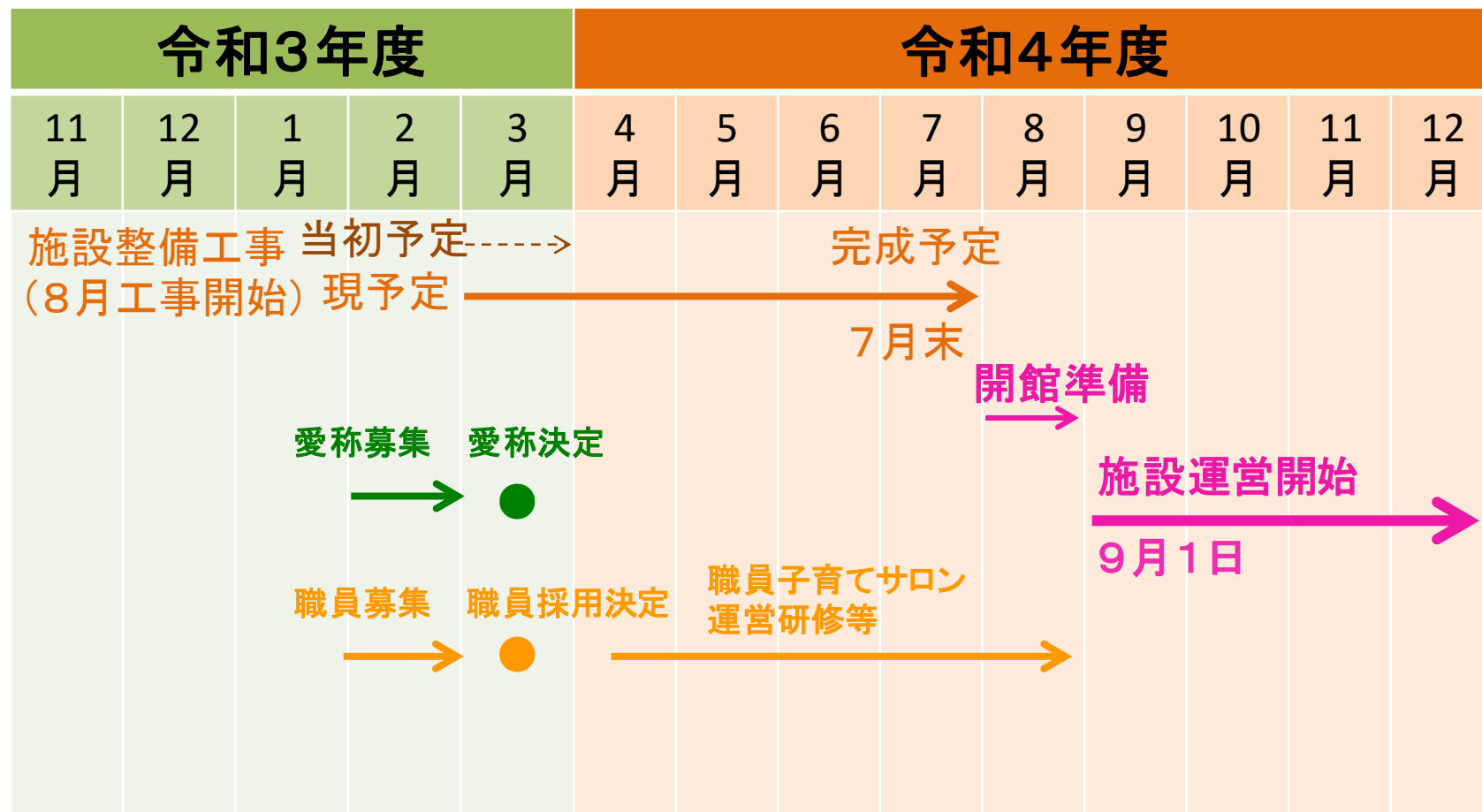
年 度	主な事業内容	事業費
令和元年度	基本設計業務、予備地質調査業務	360万円
令和2年度	実施設計業務、代替駐車場用地測量・設計・土地取得・整備工事	5,970万円
令和3年度	施設建設工事、備品購入費、工事監理業務、実施設計業務(R2繰越事業)、代替駐車場整備工事(R2繰越事業)	4億3,660万円

※事業費財源（予定）

国補助金（次世代育成支援対策事業）	1,700万円
県補助金（地震津波対策等減災事業）	2,600万円
森林環境整備促進基金	1,000万円
町債（緊急防災・減災事業債：国支援有）	1,400万円
〃（過疎債：国支援有）	3億 1,980万円
一般財源（公共施設整備基金等）	1億 1,310万円



3 開館までのスケジュール



4 施設運営形態(案)

○運営開始：令和4年9月1日(予定)

○開館時間：午前9時～午後4時

(保育室は消毒等のため12:00～13:00閉館)

○定休日：毎週火曜日、祝日、年末年始



イメージ図

○各事業の運営内容

事業名	事業内容	利用内容
地域子育て支援 拠点事業 (子育てサロン)	乳幼児・保護者が相互に交流を行う 場。相互情報提供、助言その他の 支援を行う事業。	運営時間 9:00～16:00 利用料金 無料
一時預かり事業	家庭での育児が一時的に困難に なった乳幼児を対象に、主として昼 間に一時的に預かり保育を行う事 業	運営時間 9:00～16:00 1人1日1回最大3時間まで 3日前までに申し込み 月最大6回まで 利用料金 1時間500円
児童館事業	子どもの遊び場を提供することによ り児童の健全な育成を行う事業	運営時間 9:00～16:00 利用料金 無料
ファミリーサポ ートセンター事業	子育て中の保護者を会員として、保 育等援助を希望する者と援助を行う ことを希望する者との相互援助活動 に関する連絡調整を行う事業	受付時間 9:00～16:00 利用料金 無料 (援助活動を受けるには個人間で の報酬等が発生します。)



○職員勤務体制

- ・勤務人数 町正職員1人、会計年度任用職員4人、臨時サポート職員数人(常勤職員急用時等のサポート)
- ・勤務日数 週5日(火曜日休館＋交代で1日休み)
- ・勤務時間 ①8:30～15:30 ②9:30～16:30
- ・勤務職員 有資格(保育士または子育て支援員)者で土日曜日勤務が可能な方を募集予定

○年間運営費推計

- ・人件費 924万円
(会計年度任用職員費用)
- ・施設経費 400万円
(消耗品費、光熱水費、緊急修繕費、電話料、
各種保険料、消防設備点検、警備保障等)

合 計 1,324万円

内特定財源:国県補助金 400万円
指定管理・利用者負担金 200万円

イメージ図





心豊かな暮らしやすい町をめざして

